

令和8年7月17日

令和8年度実施 沖縄県公立学校教員候補者選考試験「夏選考」(第1次試験)
高等学校数学 における試験実施ミスとその対応について

1 試験実施ミスについて

(1) 概要

令和8年6月14日(日)に実施された教員候補者選考試験(第1次試験)の高等学校数学 専門試験[60分]において、3教室のうち1教室で他の2教室よりも、試験時間が約1分間短かった。

(2) 当該受験者

「高等学校教諭等(数学)」を志願し、「一般選考」で受験した者100名のうち、当該教室で受験した者34名。

2 対応

(1) 1次試験の試験結果については、次の対応とします。

ア 高等学校数学の受験者100名のうち、1次試験については、合格の基準点に達した21名を合格とする。

イ そのうえで、1次試験の実施時間が短かった教室で受験した受験者34名においては、早く終了したことに対する不利益分を排除する観点から、全員に1問分の最大の配点(6点)を加点することとする(得点調整)。

ウ その結果、新たに合格の基準点に達した1名について、アに加えて合格とする。

このような事態を招き、受験者及び関係者の皆様に心より深くお詫び申し上げます。今後、二度と同様のことが起きないように、チェック機能を強化するなど再発防止に取り組んでまいります。

なお、上記対応は、「第1次試験 合格者一覧」に反映させています。